

平成 31 年 3 月 28 日

(件名)

平成 30 年度地域公共交通確保維持改善事業 第三者評価委員会の 評価、報告について

(企画部市民協働課)

1 概要

湖西市コミュニティバス確保維持改善事業(地域内フィーダー系統補助事業)及び湖西市地域公共交通網形成計画の調査事業(地域公共交通調査事業 計画推進事業)は、国庫補助を受ける事業として、第三者評価及び二次評価を受けることとなっている。

平成 31 年 2 月 20 日に中部運輸局で開催された第三者評価委員会での評価や意見について以下のとおり報告する。また、正式な評価通知については、例年 5 月頃の予定であることから、平成 31 年度の公共交通会議で報告する。

2 二次評価対象事業

地域内フィーダー系統確保維持改善事業 (平成 30 年度)

地域公共交通調査事業 (平成 30 年度 計画推進事業)

3 評価及び意見の内容

- ・中部様式 1 及び 2 について、実施事業の羅列に留まっているため、湖西市として特にアピールしたい事業を簡潔に整理してください。
- ・評価改善委員会による評価・検討について、個々の事業に対する結果（アウトプット）に留まっており、利用者数、認知度、満足度の変化など、個々の事業が総合的にもたらした効果（アウトカム）が評価されていないため、評価方法及び評価結果の記載内容を見直してください。
- ・OD 調査結果について、自主運行バス浜名線からコーちゃんバスに変更した入出新所鷺津線（支線）と遠鉄バス浜名線（幹線）との乗り継ぎ利用実態など、幹線と支線の機能確保に係る事業評価に活用してください。

4 今後の対応について

評価結果を受け、今後は以下のとおり実施する。

- ・来年度は、個々の事業結果（アウトプット）の要点を整理しつつ、各種調査（OD 調査等）を効果的に活用し、総合的な効果（アウトカム）が把握・評価できる方法で評価改善委員会を運営します。